

平成29年度 当初予算

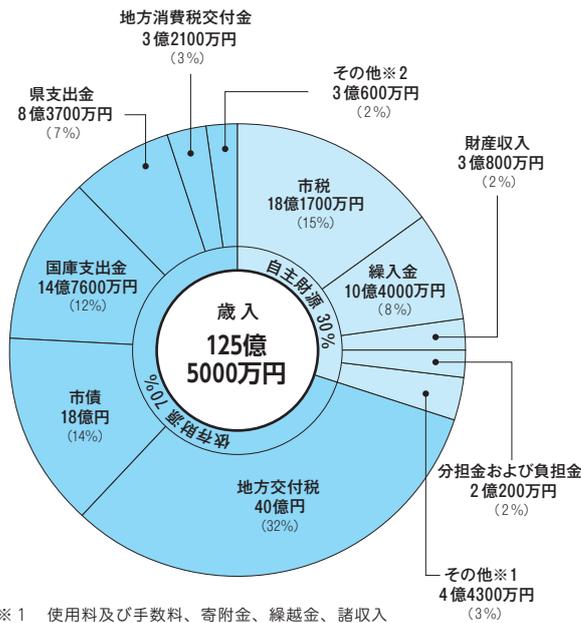
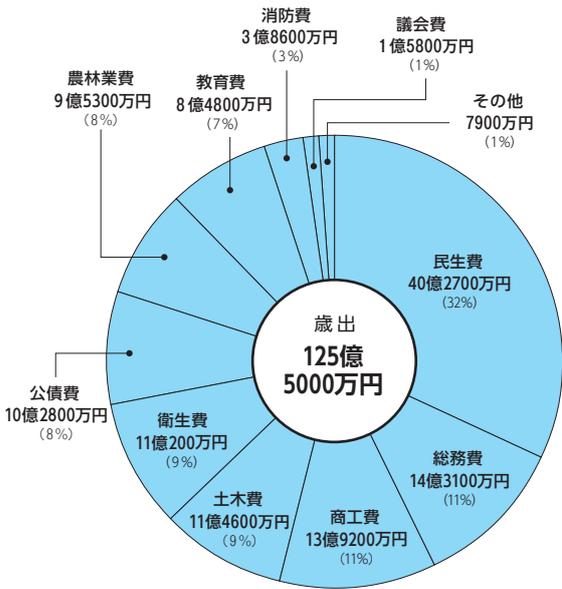
一般会計 125億5000万円

前年度比3・6%減！

平成29年度の一般会計の予算総額は、前年度当初予算と比較して4億7千万円、3・6%の減となっています。

政府の平成29年度地方財政計画では、地方交付税等の一般財源総額は、地方が地方創生などの重要課題に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、平成28年度を0・4兆円上回る額を確保されています。しかし、地方全体の財源不足額が7兆円近くとなり、依然として厳しい状況が見込まれます。

このため平成29年度予算編成にあたっては、市政のさまざまな課題に対する問題意識やコスト意識を高め、新たな発想と厳しい選択により、限られた財源の中で「何を優先させるべきか」に重点を置き、予算編成を行いました。



- ※1 使用料及び手数料、寄附金、繰越金、諸収入
- ※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、諸収入

市税の内訳

区分	予算額
市民税	7億2500万円
固定資産税	8億9100万円
軽自動車税	6700万円
市たばこ税	1億3300万円
入湯税	100万円
合計	18億1700万円

市税では、5600万円、3.1%の増を見込んでいます。内訳としては、市民税が個人分、法人分合わせて4000万円の増、固定資産税は900万円の増、軽自動車税は700万円の増、市たばこ税は100万円の減、入湯税は100万円の増を見込んでいます。



歳出の主な用途

民生費…福祉や子育て支援など
 総務費…行政運営、地域振興など
 土木費…道路、橋りょうなど維持整備や
 下水道会計への繰出など
 農林業費…農林産業の振興など
 公債費…借入金の返済など

商工費…商工業や観光振興など
 衛生費…ごみ処理や市民の健康増進など
 教育費…学校施設維持整備や教育振興など
 消防費…消防・防災など
 議会費…議会運営など
 その他…災害対策、雇用対策、用地取得など